

第8回 軽金属女性未来賞

軽金属女性未来賞は、軽金属分野において学術研究または技術開発に顕著な功績をあげ、将来の活躍が期待される女性研究者または女性技術者に贈る。



小原 美良 君
(株式会社カサタニ)

小原美良君は、マグネシウム合金の製品化に重要な表面処理と成形加工性向上との2点に着目して技術開発を行い、ノートパソコンの筐体として開発した新製品を市場に提供した。表面処理においては、化学反応を最適化して、マグネシウム合金の表面粗さ制御による金属光沢発現と、薄膜形成を同時に達成できた。上記の技術開発中に、鏡面反射強度と表面粗さの理論を応用して、マグネシウム合金表面の定量的な解析法を開発し、金属光沢の具現化機構を解明した。この研究で博士（工学）を取得した。

最近は軽金属学会汎用型高性能マグネシウム合金研究部会への参加、軽金属学会誌解説執筆、第98回シンポジウム「マグネシウム材料の新展開」の講師など、軽金属学会活動、産業界への情報発信に大きく貢献している。他方、同君は、軽金属学会「女性会員の会」へ積極的に参加し、世話人としても若手女性会員の活躍支援を行っている。特に、学会託児室設置では、立ち上げ時から関わり、男女を問わず子育て中の正会員・学生会員の研究が継続できる環境作りに貢献している。さらに、託児室を利用しながらの学会参加など、軽金属学会における女性技術者のロールモデルの役割を果たしており、今後の更なる活躍と、軽金属学会への貢献が大いに期待される。